

常陸太田ロータリークラブ

HITACHI-OTA ROTARY CLUB

RI 第2820地区

No.13834



(1960年1月13日設立)

RI 会長方針



ロータリーに輝きを

2014-2015年度 国際ロータリーのテーマ

会 長 大森 眞一
 例 会 場 常陽銀行太田支店3F
 例 会 日 毎週水曜日/12:10~13:10
 最終例会18:30 レストランばんび
 会報委員 小塚 義清・草野 朋子

(先週例会) 2015年2月25日 NO. 33 (本日例会) 2015年3月4日例会 (通算NO. 2696)

本日のプログラム (3月4日)

- ◎ 月例セレモニー
- ◎ 会長タイム ◎ 幹事・副幹事報告
- ◎ 委員会報告

◎ ビジター紹介

地区国際奉仕委員会 国際交流共同委員長
 大子ロータリークラブ 大藤 博文 様

◎ 会長タイム (大森会長)

こんばんは。昨日はひたちなかRC創立20周年記念例会に後藤幹事と共に出席しました。

2月1日の中学生弁論大会については、2月4日の卓話でお話いただきましたが、その後の茨城新聞の報道を見聞き大いに感謝するとともに報道のあり方・記者の眼等について感嘆いたしましたので中学生弁論大会第2報として会長卓話のテーマといたしました。

2月3日の紙面での第1報として、特別講師の富岡健様の「戦後70年 今よみがえる昭和の心」についての記事がありました。昭和20年8月15日午前中は飛行機が飛び交っていたが午後には不気味なほどの静けさだったと思いを語りました。戦争に関して、涙ながらの公演によぎったのは、小学6年生(昭和30年)の時の学芸会で「兵隊さんごっこ」の劇を企画したところ担任の先生が「今は戦後の民主教育、戦争はダメ」と諭されました。そ

の後、戦争に関する話は学校教育ではタブーであり戦争経験のあった父からも聞かされたことはありませんでした。そして戦後70年、今を生きる中学生に戦争の話ができる「平和」を実感いたしました。

2月4日の紙面では「将来の夢、力強く」の見出しで、中学生に視点を合わせた報道で、男子生徒の凛々しく思いを語る写真が印象的でした。中学校に弁論部はありませんが太田一高の弁論部の指導を受けて年々上達する中学生の弁論に、中学2年生に拘って子の弁論大会を提唱した小生としては10年の経過が感激の一言です。

2月6日の紙面では「記者手帳」というコラムで弁論大会を取材された「朝倉洋」記者の実に素直な視点に感じ入りました。限られた紙面(文字数)の中できっちりと事実を伝え読者に感激・感動を伝える記事として目を通しました。3日分の切り抜きを回覧いたしますのでご一読ください。

ここから感じることは、現役時代に部下に対して「付加価値営業・企画」と激を飛ばしてきたわけですが、今回の3日間にわたる弁論大会の記事こそ、さまざまな視点から取材され読者の心を引き付けた内容はまさに「付加価値記事」と言えるのではないのでしょうか。私達の経営・営業・企画について発想を変えてみてはと考えさせる記事かと思うのです。そのように記事をお読みいただくとありがたいです。「朝倉洋」記者とは面識は

ありませんが一度卓話にお呼びして「記者の眼・心」をお聞きしたいものです。

◎ 幹事報告（後藤幹事）

- ① I.M、皆様のご出席ありがとうございました。
- ② 3月第2例会に全員協議会を予定しております。各委員会の活動、次年度への申し送りについてのまとめをお願いします。
- ③ 本日例会終了後に理事会開催

◎ 副幹事報告（塩原吉博副幹事）

回覧…市民環境会議環境フォーラム開催の案内

◎ 会長エレクト報告（黒沢エレクト）

- ① I.M前日に大洗ホテルで行われた「田中作次前RI会長を囲む会」に妻と2人で出席し、歓迎の演奏をしてまいりました。
- ② 次年度役員・理事・委員会編成発表
- ③ 地区委員委嘱状伝達
次年度地区会員増強委員 大谷昌吉会員
- ④ 3/29(日)地区研修協議会開催 流通経済大学
黒沢・塩原吉博・草野・大森・石川・成井・岩間・和田・根本義勝・多賀野

◎ 国際奉仕委員会担当卓話

《大谷委員長より大藤博文様紹介》

今日は地区の国際奉仕委員会から来ていただいて卓話をいただく形を取っております。大藤さんは大子クラブの方なので皆さんよくご存知の方と思います。今年度は国際交流共同委員長(日・タイ担当)をされております。大子クラブの国際奉仕事業「タイ・ラムタコン周辺の小学校への浄水器支援事業」も今月実施され、22日に帰国されたばかりとのこと。この話も含めて卓話をお願いいたしました。

◎ 卓話（大藤博文様）

こんばんは。2月は世界理解月間ということで本日の卓話になりました。

《地区国際奉仕委員会の組織》

- ・国際奉仕担当カウンセラー
- ・総括委員長…世界社会奉仕(WCS)委員会・国際交流共同委員会(日タイ・日比担当)・支援アドバイザー

《世界社会奉仕(WCS)委員会の活動・役割》

各クラブ単独で実施しているWCS活動を支援すると共に当地区独自プログラムである「この指

とまれ」事業を推進している。

《国際交流共同委員会の役割・活動》

海外のクラブ及びロータリアンとの交流を奨励し、各クラブが実施する国際プログラムが円滑に推進できるようサポートすることを目的とし、皆様に国際奉仕の感動に触れていただけるよう努めている。

- ・当地区はタイ第3350地区(バンコク周辺)とフィリピン第3810地区(マニラ周辺)と友好地区を締結。日・タイ担当、日・比担当委員4名と支援アドバイザー1名を選任。

- ・世界社会奉仕(WCS)委員会との連携
- ・新しい友好クラブの締結に協力

《国際奉仕の留意点》

- ・相互理解の上で行う：言葉、宗教、政治、習慣、考え方(特に政治、紛争問題には注意を)
- ・実情把握：ニーズ、資金、物資の運用
- ・支援後の活用と実体の検証のため現地へ出向く
- ・継続性
- ・事業資金の確保：「この指とまれへ」の参加・R財団のDDF(地区財団活動資金)活用(地区補助金・グローバル補助金)

《大子クラブ今年度タイ浄水器支援事業報告》

◎ ニコニコボックス（成井委員長）

共通テーマ

「大藤様、卓話を楽しみにしております。」13名

自由テーマ

「誕生祝をありがとう。」

「体年内令58才になりました。」和田君
「夫人誕生祝をいただいて。」小塚君
「茨城県市長会より民間自治功労者表彰を受けました。」大森君

「倫理経営講演会に多数のご出席

ありがとうございました。」成井君
「大藤地区国際交流共同委員長ようこそ。」大谷君
今週計 26,000円
累計 956,000円

◎ 出席委員会報告（中郡委員長） 次回発表

全会員数	出席者数	免除者欠席数	出席率
31名	--名(mu--)	-名	--.--%

前週訂正出席率 --.--%(メイクアップ--名)